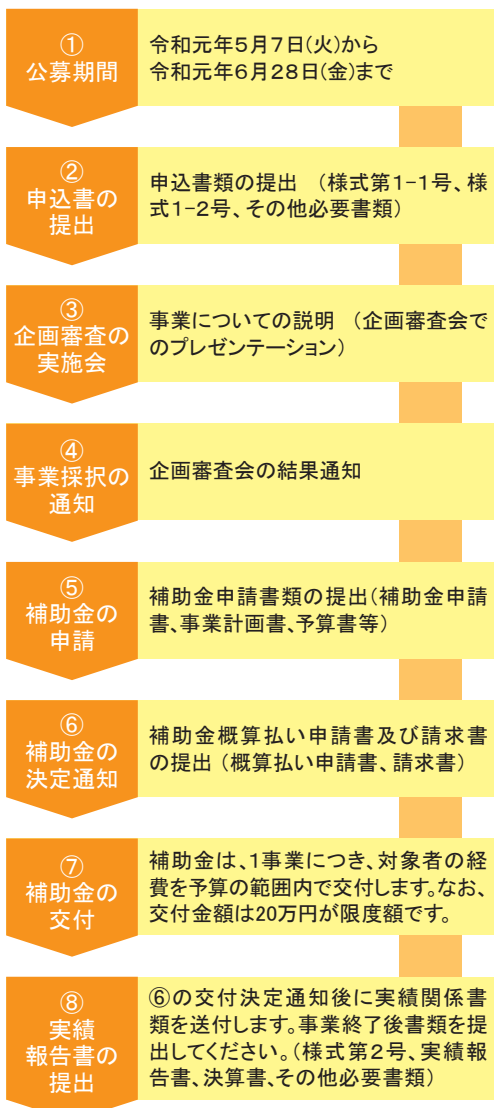


# 令和元年度 肝付町六次産業化及び農商工連携新商品等開発事業補助金について

肝付町では、新商品開発等に取り組む方々を支援するため、「肝付町六次産業化及び農商工連携新商品等開発事業補助金」の利用者を募集します。補助を受ける事業の実施期間は交付決定日から令和2年3月23日(月)までです。新商品開発チャレンジにご活用ください。

公募期間	令和元年5月7日(火)から令和元年6月28日(金)まで
補助対象事業	本町の農林水産物や地域資源を活用し、六次産業化または農商工連携によって実施する新商品等の開発に関する事業。ただし、事業が令和2年3月23日(月)までに終了するものとします。
補助対象者	町内に在住する農林水産業者または中小企業等 ※町税を納期限内に完納されている方に限ります。
補助対象経費	原材料費、消耗品費、機器購入費、外注費など
補助限度額	1事業あたり20万円を限度額とし、補助対象者が支出した経費を予算の範囲内で交付します。ただし、交付は1事業につき1回のみとなります。
手続きの流れ	希望者は町で定められた申込書等を提出し、企画審査会にて事業の説明をしていただきます。採択された場合は補助金申請をし、交付決定となります。また、事業終了後は速やかに町へ実績報告を行うものとします。※町のホームページにも掲載しております。

■ 問い合わせ先：肝付町役場内之浦総合支所内産業創出課 ☎ 0994(67)4531



高山漁協協同組合は、これまで廃棄されていた辺塚だいの搾汁残渣を、養殖カンパチの餌として与えることで、魚臭さや血合い肉の変色を改善した「辺塚だいだいカンパチ」の商品開発に、この補助金を活用しています。肝付町の新たな特産品として県内・県外に出荷することで、肝付町の知名度アップや生産者の所得向上を目指しています。

岸良リトリートは辺塚だいだい特有の香りを生かした香辛料「ででこしょう」の加工・販売などに、この補助金を活用しています。販売個数が限られた、なかなか手に入らない商品というコンセプトのもと、付加価値を付けて販売を行っています。イベントでのPR活動やSNSを利用した販売活動を行い、辺塚だいだいの加工品を扱う業者の増加を図り、観光・移住による肝付町の活性化を目指しています。